

2015年2月2日

### 電通、世界の広告賞受賞ランキングで世界第2位に輝く

世界中のあらゆる広告賞の受賞者リストをベースに広告会社の受賞数ランキングを毎年発表している「The Gunn Report」(ガン・レポート、主宰者: Donald Gunn、1999年より発行)の最新版で、株式会社電通(東京本社)が、2014年に世界で最も表彰された広告会社(Most Awarded Agencies in the World in 2014)の第2位に選ばれました。

同時に、2014年にデジタル領域で最も表彰された広告会社(Most Awarded Agencies in Digital in the World in 2014)としても第2位に入りました。

また、電通が制作した広告作品「Sound of Honda / Ayrton Senna 1989」(広告主: 本田技研工業株式会社)は、2014年のガン・レポートがカバーするすべてのメディアで最も表彰されたキャンペーン(Most Awarded Campaign Across All Gunn Report Media in 2014)となり、2014年に世界で最も表彰されたデジタル広告(Most Awarded Digital Ads in the World in 2014)においても第1位に選ばれました。

「The Gunn Report」は、クリエイティブに関連するレポートとしては世界で最も権威のあるレポートであり、この結果は電通のクリエイティビティの高さを示す証左と言えます。

以上